

ウィンタースイムチャレンジ 第9回南砺市民水泳記録会の結果

競技会名 ウィンタースイムチャレンジ (第9回南砺市民水泳記録会)
日時 平成26年2月2日(日) 午前10:00~
会場 いなみ交流館ラフォーレ
主催 南砺市水泳協会
後援 南砺市教育委員会 南砺市体育協会

競技種目	板キック	自由形	平泳	背泳	バタフライ	個人メドレー
25m	○	○	○	○	○	
50m		○	○	○	○	
100m		○	○	○	○	○
200m						○

参加者数 69名 (小学生・申込み人数)

氏名	25m 板キック	25m クロール	25m 背泳	25m 平泳	25m バタフライ	50m クロール
西田 健将	◎27"7	◎29"0				
森崎 太陽	33"2	◎33"8				
有川 千紘		◎23"1				◎52"9
辻井 真夢		◎21"8				55"0
小西 瞭夢		◎22"0				◎50"8
高桑 陽生					◎23"4	◎45"2
中谷 美咲		21"6				52"2
春田 果乃		◎19"8				46"8
山本 実果		19"2	◎27"8			
水口 彩菜		21"7				51"2
森崎 菜				29"7		43"1

◎は自己新記録 ○初めての記録

200mリレー (オープン) 城端水泳少年団

(森崎菜・山本実果・中谷美咲・春田果乃・高桑陽生・辻井真夢・有川千紘・水口彩菜) 2'49"1

「大寒」なのに気温が18.5度(南砺高宮)、雪は全くありません。そして更に暑い室内プールでみんな精一杯力を発揮しました。力を出し切った(つもりだ)と子供たちは言います。

今回の記録会は、50m自由形の記録が全体的にあまり伸びませんでした。人は、大人でも子供でも更にはトップアスリートでも、40~50秒の間「全力MAX」の状態を維持できません。つまり50mを泳ぐのに45秒程かかるのと言うことは、ペース配分が絶対条件になります。25m種目の延長のつもりで最初から全力で泳ぐと、半分を過ぎたあたりからヘトヘトになってしまい、ただ腕を回して呼吸するのに精いっぱいメチャクチャな泳ぎになってしまいます。ですから、本来ならば11月に行われたナントスイミングクラブ合同水泳記録会以降もコンスタントにトレーニングしているのですから、(特に上級クラスはほぼ100%の出席率でした。)自己新記録が出て当然なはずですが、気持ちが入りすぎたりすると実力が発揮できないこともあります。もしかしたらレース前に「持てる力を全部出し切るように！」と言ったことが災いしたのでしょうか？

城端水泳少年団 部長 石川 篤史